

法学部(総合法政コース) アセスメント・チェックリスト

法学部(総合法政コース)の学位授与水準(DP)

DP1	【法学・政治学に関する幅広い基礎的素養】実定法科目についての基礎的な知識を説明することができる。
DP2	【法学・政治学に関する幅広い基礎的素養】法学及び政治学を基礎科目から応用科目まで幅広く学習し、基礎的知識を習得している。
DP3	【多面的な分析能力】現代社会の抱える問題を多面的に考察するために必要な資料探索能力及び理論的分析能力を示すことができる。
DP4	【多面的な分析能力】現代社会の抱える問題を、現在の我々の立ち位置に縛られることなく、普遍的・学際的・国際的な視座から捉え直して、一定の分析を加えることができる。
DP5	【コミュニケーション能力及び自主的な学習管理能力】基礎的な教養及び外国語能力を習得している。
DP6	【コミュニケーション能力及び自主的な学習管理能力】他者との議論を通じて、他者の意見を理解し、自らの主張を明らかにすることができる。
DP7	【コミュニケーション能力及び自主的な学習管理能力】率先して問題を発見し、必要な知識を自主的に習得することができる。

番号	名称	実施時期	周期	対象	内容, 質問項目等	手法	評価者	結果の活用方法	実施者
1	授業アンケート	7月, 1月	毎年	2~4年生	・授業の満足度 ・授業の理解度 ・学習状況	質問紙	学生	結果を授業担当教員にフィードバックし, 教育方法改善の指針を与える。	法学部
2	3年次学修状況調査※	10~12月	毎年	3年生	・学習状況 ・コンピテンシーの習熟度	Webアンケートシステム	学生	教職員に開示して今後の教育制度改革の参考とする。	総合IR室
3	卒業時調査	2~3月	毎年	4年生	・カリキュラム, 卒業研究の満足度等	質問紙	学生	専門科目のカリキュラム改善を行う。	法学部
4	卒業生調査 (OB/OG調査)※	9~1月	毎年	卒業5,10,15年目の卒業生	・大学教育の有用性と現在の状況	質問紙	卒業生	教職員に開示してカリキュラム改革の参考とする。	総合IR室
5	企業調査 (就職先調査)	1~3月	3年に1回	卒業生の就職先	・企業等からのアドバイス	質問紙	企業等の職員	評価に基づき, カリキュラム改革の参考とする。	総合IR室

※ 大学IRコンソーシアムによる共通アンケートとして実施するもの。

(大学IRコンソーシアム: 平成21年度文部科学省「大学教育充実のための戦略的・大学連携支援プログラム」(GP)に採択された「相互評価に基づく学士課程教育質保証システムの創出—国公立4大学IRネットワーク」を、発展的に継承するために設立された組織。 <http://www.irnw.jp/index.html>)